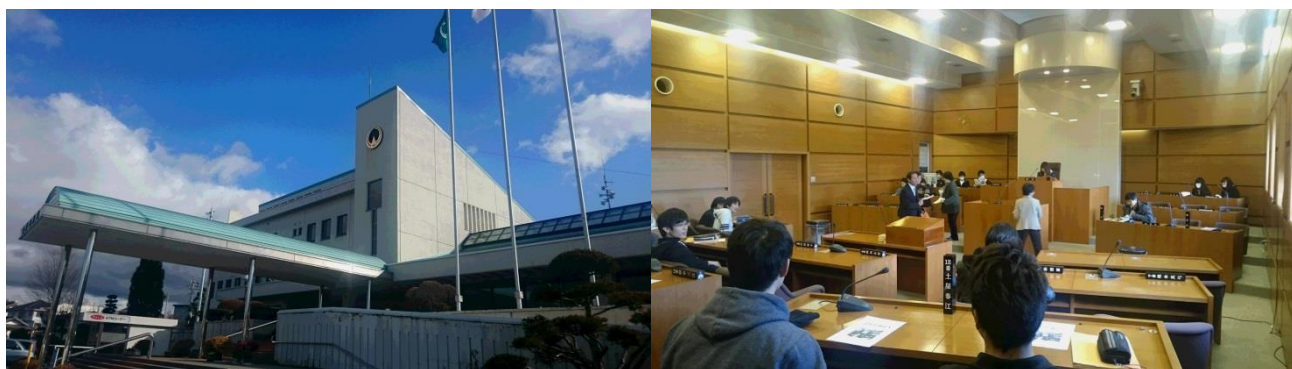


平成29年2月1日

「^{しゅん か しゅうじつ}春花秋実」

校長通信10号 長田 芳子

平成29年（2017年）を迎え、1ヶ月が過ぎました。ご挨拶が遅くなり申し訳ありません。本年もどうぞよろしくお願いいたします。今年は酉年です。年賀状をはじめ新年の挨拶の中で、「鳥のように羽ばたく年にしましょう。」と表現したりするのですが、ある方の挨拶で酉年の鳥は「鶏」なので、あまり羽ばたかないとお聞きし、知識って大切だなあと思いました。今は何か知りたいこと、疑問があると「ググってみよう」などと言いながらすぐ調べることができる便利な時代になりました。不確かな情報もあるので使用の仕方は慎重にしないではいけませんが……。終業式、始業式でも生徒に伝えた情報機器（スマホ、PC等）の使い方については、授業中の隠れての使用、友人間のトラブルの原因になる悪い例もあるようです。是非、情報機器に長時間依存することなく自己管理ができるようになって欲しいと強く思います。（LINEやりとりは5回までなど。）



上の写真は、12月14日（水）の3年生地域Ⅱの授業で立科町議会議長の土屋春江先生を講師に立科町役場議会棟見学をしながら、議会の進め方、役割などについてご説明を頂いた時のものです。18歳選挙権となったこともあり、身近に感じるきっかけになったと思います。生徒が議長役、町長役を行うなど緊張の中にも和やかな雰囲気講義を聴くことができました。



12月16日（金）小諸で東信高等学校野球連盟の会議があり、その中で東信支部優秀選手賞を3年生の^{せきりょう}関凌君が受賞しました。投手としての活躍が認められての受賞です。16名受賞した中には、佐久長聖マネージャーの大会運営アナウンス部長を務めた女子生徒も含まれていました。又、社会人野球からプロを目指すといった選手もいて、関君をはじめ未来への夢を語る受賞者は輝いていました。これからがとても楽しみです。1月24日（火）2年生蓼科学で初代校長の保科百助先生が校長時代に下宿していた寛聚院の見学と当主である宮坂幸夫先生から心温まるおもてなしとお話しを頂きました。保科先生の狂歌とご自身の経験を交えながらのお話しは生徒も興味深く、聞き入っていました。様々な学習活動が地域の方々に支えられ、実践できていることに深く感謝致します。